

公有水面埋立免許願書		年 月 日
殿		
出願人	住所	
	職業	
	氏名	印
<p>公有水面埋立法第 2 条第 1 項の公有水面埋立ての免許を受けたいので、下記により出願します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 埋立区域</p> <p>(1) 位 置</p> <p>(2) 区 域</p> <p>(3) 面 積</p> <p>2 埋立に関する工事の施行区域</p> <p>(1) 位 置</p> <p>(2) 区 域</p> <p>(3) 面 積</p> <p>3 埋立地の用途</p> <p>4 設計の概要</p> <p>(1) 埋立地の地盤の高さ</p> <p>(2) 護岸、堤防、岸壁その他これらに類する工作物の種類及び構造</p> <p>(3) 埋立に関する工事の施行方法</p> <p>(4) 公共施設の配置及び規模の概要</p> <p>5 埋立てに関する工事の施行に要する期間</p> <p>6 添付図書目録</p>		

## 備考

「住所

- 1 職業 は、出願人が法人である場合にあつては、主たる事務所の所在地名称並氏名」

びに代表者の住所及び氏名を記載し、法人を設立しようとする発起人等にあつては、その旨を付記すること。

- 2 氏名の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができる。
- 3 「埋立てに関する工事の施行区域」を 4 により、2 以上の区域に分割する場合にあつては、それぞれの区域の面積を記載すること。

- 4 「埋立地の用途」については、用途が 2 以上である場合にあつては、それぞれの用途に係る埋立地の配置及び規模の概要を記載すること。

- 5 「埋立てに関する工事の施行に要する期間」については、埋立に関する工事の着手及び竣功に關し法第 13 条の指定を受けようとする場合にあつては、その期間及び事由を記載すること。この場合において、埋立てに関する工事の施行区域を 2 以上の区域に分割し、それぞれの区域について異なる法第 13 条の竣功期間の指定を受けようとするときは、その旨及び事由を記載すること。